

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2022 ▶ 2023

Rotary 

鳥取北ロータリークラブ

● 会長……千金 周一 ● 副会長……入江 容子 ● 幹事……寺本 光孝
 ● 会計……霜村 哲男 ● SAA……田中 和夫 ● 広報・プログラム委員長……水野 治郎

イマジン
ロータリー

例会場:ホテルモナーク鳥取 例会日:火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■創立:昭和36年2月23日 ■事務所:鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

国際ロータリーのテーマ

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

本日の例会

2022年11月8日(火) 四つのテスト 第2962回

- ◆ロータリーソング ◆卓話
 我らの生業 「社会のWeb化・クラブのWeb化」
 ◆献立 米山ミール 秦野 諭示さん

次週の例会

2022年11月15日(火) 四つのテスト 第2963回

- ◆ロータリーソング ◆卓話
 鳥取北RCの歌 福田 収さん
 ◆献立 洋食 大谷 芳徳さん
 ※ 11/22(火)休会

先週の例会

2022年11月1日(火)

会長挨拶

10月の29日の土曜日に鳥取北ロータリークラブとローターアクトクラブ共同で砂丘の除草活動を行ってきました。これは塚田委員長率いる青少年奉仕委員会がローターアクト再生への第一歩として企画されたものです。砂丘の除草ということもあり社会環境委員会とも協力し、また住友生命さん第一生命さん八幡不動産さんにはローターアクトの候補生を社内より派遣していただき米山奨学生の李さんやローターアクトのOBにも集まっていたいただき予想以上に大きなプロジェクトとなりました。当日は除草活動の他にも研修会を行い、その後サンドボックスのカフェへ移動して懇親会も行いました。私も自分の子供より若い人達の中に強引に入り込み沢山お話をさせて頂き、楽しい時間を過ごすことが出来ました。今後この活動がどのように広がっていくのかはまだ分かりませんが、次年度理事の段階から塚田さんが考えてきたことがこのような形で実現した事は本当に素晴らしいと感動いたしました。

ロータリークラブは企業のリーダーや個人経営者が多いのでこの異業種交流というのはそれだけでも価値があります。しかしアクトの場合は少

し状況が違います。そこで若者達にとってアクトで活動するメリットについて考えてみました。たとえば今回のようなボランティア事業に関して言えば、行政や企業などが主導するボランティア活動に参加することも出来ます。それも勿論社会の為になることには間違いありません。しかし一歩踏み込んで、もっとこうした方が良いと思うとか、ボランティアにしても他の人がやっていないような事を自分達で考えるという事が可能になります。与えられたものをこなすのではなく自分で考えて行動する機会と仲間が得られるのがアクトの魅力ではないでしょうか。そのスキルはリーダーには必要なものですが、たとえ企業の中ではリーダーでなくても人生の主役は自分であると考えた時、きっと自分の為になるのではないかと思います。

歳をとると、どうしても上から目線になってしまいがちですが、若い力と一緒に組む事が私達には必要であると感じています。以上本日の会長挨拶といたします。

会長挨拶の後、米山奨学生 李さんに奨学金が渡されました。

幹事報告

- 1 到着文書
 - ・友末地区ガバナー事務所よりガバナー月信 (Vol.5)
 - ・ロータリーの友事務所よりロータリーの友 11月号
 - ・岩崎パストガバナーより、中村哲医師追悼写真展&講演記録上映会パンフレット
- 2 例会変更・メーキャップ情報
 - ・米子東ロータリークラブ

11月9日(水)休会 *ビジター受付なし
 ・倉吉東ロータリークラブ

11月3日(木)休会 *ビジター受付なし
 10日(木)夜間例会(創立記念例会)
 *ビジター受付あり

3 その他連絡事項

- ・ポリオデー支援プロジェクト収支決算 公益財団法人ロータリー日本財団へ送金
 全体 ¥67,370 (うち鳥取北ロータリークラブ ¥16,608)

- ・年忘れ家族会
本年度は12月6日（火）開催
- ・例会後理事会開催

委員会事項

◎出席率報告

11月1日 会員48名中 欠席9名 81.25%
(zoom 1名)

10月4日 補正後 欠席10名 79.17%

◎青少年奉仕委員会(塚田委員長)より

10/29 (土) 午後、ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、米山奨学生含め、計20人で、鳥取砂丘除草作業を行いました。併せて、アクトの説明会を行いました。

◎広報・プログラム委員会(水野委員長)より

卓話をお願いする際には、お手数ですが原稿のご提出を翌日にはお願いいたします。

◎誕生日御祝

野田英明さん 入江容子さん
秦野諭示さん 堀いづみさん

*スマイル報告

(本日17,000円 累計205,800円 前回188,800円)
千金周一さん 青少年委員会の皆様&森下委員長、除草活動お疲れ様でした。楽しいプロジェクトでした。

入江容子さん 11月は誕生日、祝うことを忘れていた頃です。今日は祝ってもらいありがとうございます。

寺本光孝さん 今日からネクタイ着用になりました。前回、幹事報告で漏れていました。宜しくお願い致します。

笹野真紀さん 創業60周年イベントを11月7日から19日まで開催いたします。皆様の応援のおかげです。今後とも宜しくお願い致します。

塚田 隆さん 先日行われました合同除草奉仕活動に多くの参加をいただきありがとうございました。

水野治郎さん 図らずも、鳥取青年会議所OB会の会長を拝命いたしました。お世話になったご恩返しと、我鳥取北RCの会員増強にプラスになればと願っています。

宮崎正彦さん 来年のゴールデンウィークに、久しぶりに海外にでも行こうかと、シンガポール便のビジネスを聞いたたら、30万円ぐらいだった運賃が早割でも53万円と言われびっくりしました。円安おそろべし、当分は国内で我慢ですね!

森下泰年さん 先日のローターアクトとの合同除草作業お疲れ様でした。除草は想像以上にハードでしたが、自分の子供世代の若者との共同作業は新鮮で気持ちのいい汗を流すことができました。SANDBOXのカフェでの懇親会もおしゃれで良かったです。塚田委員長のアクト再生にかける強い意気込みを感じた一日でした。

田村博信さん クールビズが終了しました。寒くなったので助かります。

早退1件、当日欠席2件

※2大御祝(本日8,000円 累計48,000円 前回40,000円)

野田英明さん 入江容子さん } 誕生日
秦野諭示さん 堀いづみさん }

卓話

「個人向け事業に取り組むことになったきっかけ(バイク製品・レトロカー)」

堀 いづみさん

弊社が今注力している個人向け事業についてお話ししたいと思います。

まずきっかけとなったのは、3年前に参加したイベントでした。当時、鳥取県東部・中部の後継ぎ15名が半年間にわたり、自社の事業を今後どう維持・発展させていくかを考えるというものです。

イベントの参加者は、自社の事業の周辺で模索する人、全く別の分野を模索する人などさまざまでした。弊社は製造業ですので、当時の業況からあまり大きな額の投資もできない状況の中でどう次の一手を見出していこうかと悩んでいたところ、以前からご依頼頂いていた個人の方からの受注を何でもできますではなくある分野に絞ってPRしていかなければ他社との差別化が図れないと思い、以前から興味のあったバイク(製品)にターゲットを絞りPRしていくことに方向が決まりました。

それからいろいろなイベントに参加して、ニーズがあることがわかりこれはいけるということで、パンフレットなども作成して積極的にPRしていくことで徐々に認知度が高まっています。

今後もこの事業を通じてSDGsにつながることも含めて新たな発見をしていければと思います。



「産後ケアとっとり」 本家勇子さん

産後ケアとは、病院や助産所が設置する場所や母子の自宅で、助産師等が母子に対してケアをし、心身の回復・安定さらには母子の愛着を促進する支援のことです。

産後ケアには、いくつか種類があります。母子がお泊りをしてケアを受ける宿泊型、母子がやってきてケアを受けるデイサービス型、母子が訪問を受けるアウトリーチ型です。これに対して鳥取市は、①母子ショートステイ事業、②母子デイサービス事業、③アウトリーチ(訪問型)事業、④ママゆったり(乳児一時預かり)事業、を行っています。

このような状況下、2021年4月「産後ケアとっとり」を開設しました。スタッフは、助産師1人、看護師2人です。個人的には、鳥取県助産師会理事を退任したこと、産後ケア実務助産師の認定を受けたこと、仕事の範囲を広げたかったこと、などが背景にあります。また、公的補助が受けられる見込みがあったことも理由の一つです。

これまでの実績は、令和3年に49件、令和4年に36件となっています。

産後は、母子共に不安を抱えています。赤ちゃんの特性、乳房の特性、母親の情緒、更にはその日の天候など、様々な要因で母子の様子が変化します。私達は、産後ケアを通して、母子の心身の健康に寄与していきたいと考えています。

(担当 秦野諭示)

